

<p>1. 上下水道局のめざす姿</p> <p><まちづくり、市民サービスに関すること> 【上水道】安全な水道水を安定的に送り続けるため、安定した経営をめざします。 【下水道】安全で快適な生活環境を支える基本である下水道の適切な維持管理を進めます。</p> <p><組織力の向上に関すること> 適切な技術の継承を図るため、内部や外部の研修等を活用するなど多方面から取り組みます。 また、職員同士が尊敬し合い、思いやりを持って接することによりチームワークを発揮します。</p>

2. めざす姿に向けた指標 (KGI・重要目標達成指標)						
指標	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2 実績	R3 目標	R4 目標
○鉛管の更新(残存率)	35.7%	33.2%	31.1%	%	26.8%	24.5%
○基幹管路の耐震化(上水道)	9.3%	10.3%	10.9%	%	15.7%	17.2%
○高有収率の維持	96.0%	96.3%	95.4%	%	96.0%	96.0%
○下水道人口普及率100%の達成	99.6%	99.6%	99.7%	%	99.6%	99.7%
○経年(老朽)管路の健全率向上(下水管渠更生)	5.9%	9.1%	10.4%	%	12.2%	13.3%

<p>3. 現状と課題(昨年度の振り返り)</p> <p><まちづくり、市民サービスに関すること> 現状：人口減少で収益が減少する中、上下水道施設共に経年化および老朽化が進み多額の更新費用が必要である。 課題：【上水道】基幹管路耐震化率が新水道ビジョンの目標値から遅れている。 【下水道】近年の局地的な集中豪雨が頻発している状況に対応するため、地域ごとの対策の検討が必要である。</p> <p><組織力の向上に関すること> 組織内の情報共有を徹底するとともに、各職員が自己研鑽に取り組むことにより、組織力を向上させる。</p>

<p>4. 上下水道局の重点目標</p> <p><まちづくり、市民サービスに関すること> 新水道ビジョン・新下水道ビジョンの基本理念のもと策定した施策の目標を達成する。 また、民間のノウハウの活用や広域連携も視野に入れながら健全経営を維持する。</p> <p><組織力の向上に関すること> 技術の継承については、内容及び目標を具体化して計画的に取り組む。また、研修会等への派遣を積極的にい行人材育成を行う。</p>
--

5. 重要目標の達成に向けた具体的な取組み			
①	細事業名	経営戦略の見直し	担当課 経営企画課
具体的な取組項目	新水道ビジョンの経営戦略では単年度収支が令和5年度から赤字になるとされており、県水の受水単価及び人口減による収益減の不確定要素があることから、経営審議会において料金体系も含めた方向性を検討します。		
②	細事業名	技術の継承(内部・外部研修時間の確保)	担当課 上下水道局
具体的な取組項目	内部・外部研修としての現場の実践業務・研修により、技術の向上、フォローアップ研修及び人材育成を図ります。		
③	細事業名	局内プロジェクトでの研究	担当課 上下水道局
具体的な取組項目	若手職員により組織化された、上下水道料金体系の見直し及び上下水道局のICT化に向けた2つのプロジェクトチームを立ち上げており、活発な研究により効果的な提言を行なわせます。		
④	細事業名	水道事業の近隣事業者との広域連携	担当課 経営企画課・水道技術課
具体的な取組項目	近隣自治体との施設の共同利用等を模索し、効果的な行政運営のあり方を研究します。		
⑤	細事業名	配水池の適正容量への更新	担当課 水道技術課
具体的な取組項目	人口減少に伴い使用量が減少する中で、配水池の施設利用率が低下しています。更新にあたっては、危機管理上の必要水量を確保した上で、ダウンサイジングを行い適正容量とすることで、経費の削減を行います。		
⑥	細事業名	水道施設の適正な維持管理	担当課 浄水課・水道技術課
具体的な取組項目	水道水の安定供給体制を維持するとともに、経年施設の更新や鉛管改良、災害時の被害を最小限に抑える施設の耐震化対策を実施します。		
⑦	細事業名	有収率の向上	担当課 水道技術課
具体的な取組項目	浄水場から配水した水量に対する、水道料金に結び付いた水量の割合を増やすことにより、給水収益を確保します。		
⑧	細事業名	下水道施設の適正な維持管理	担当課 下水道技術課・ポンプ場
具体的な取組項目	ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した下水道施設を年次的に更新・改築します。		
⑨	細事業名	雨水浸水対策の推進	担当課 下水道技術課・給排水設備課
具体的な取組項目	年次的な整備に加え、内水ハザードマップの作成を見据えた「内水浸水想定区域図」を作成します。また、雨水の流出抑制及び有効利用に向けて、家庭用の雨水貯留タンク設置の助成金制度を継続します。		
⑩	細事業名	雨水ポンプ場の耐震化の推進	担当課 雨水・汚水ポンプ場
具体的な取組項目	加茂雨水ポンプ場の耐震化工事に向け、耐震診断および耐震補強工事の詳細設計業務を実施します。		